

受理日	血対番号	感染症(PT)	出典	概要	
2005/10/24	50133	ウエストナイルウイルス	The New England J of Medicine 2005;353(5):460-7	米国での2003年7月から10月までの4ヶ月に677,603の供血者がミニプールテストによってプロスペクティブに調査した結果183人が陽性、検出率は0.027%であった。WNV感染は、個別テスト陽性でIgM陰性供血で認められ、抗体陽性で個別テスト陽性受血者では認められなかった。2003年7月より、16例のミニプールを用いる核酸増幅検査を利用した西ナイルウイルスRNAに関する供血者のスクリーニングが開始された。さらに2004年ミニプールで陽性反応のあった地域での個別検査でミニプール検査で見落とされていた可能性のある低レベルウイルスも発見された。ウエストナイルウイルス(WNV)RNAのNATスクリーニングにおいて、ミニプールNATでは微量のウイルス血症ユニットの検出ができなかった。有病率の高い地域では個別NATの必要性がある。	17
2005/10/31	50148	ウエストナイルウイルス	Emerging Infectious Diseases 2005;11(10)	WNVに感染した鳥の脳の飛散物を目から曝露したヒトがWNVに感染した報告。新たな感染経路に関係あるかもしれない。	
2005/11/15	50165	ウエストナイルウイルス	CDC/MMWR54 (Dispatch)1.-3 2005年10月5日	米国において、2005年9月共通のドナーから臓器移植されたレシピエント4例中3例においてWNV感染症が確認された。	18
2005/10/26	50137	ウエストナイルウイルス	ABC Newsletter 2005年8月19日	USDAは最初のウマのウエストナイルウイルスを予防するためのDNAワクチンを認可。DNAワクチンはウイルスの遺伝物質の小片を使用して対象の感染防御免疫を活性化させる。ヒトへの応用が期待される。	
2005/10/27	50141	ウシ膿ほう性口内炎ウイルス感染	OIE/World animal health situation/Weekly information/ by date	Disease Information 2005年7月15日号Vol.18 No.28 米国における水疱性口内炎Follow-up report No. 10: 今回報告終了日-2005年7月10日 病因の同定-水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey アウトブレイクの初回確定日-2005年4月27日 アウトブレイクの開始日-2005年4月16日 アウトブレイクの詳細 -Colorado州Delta郡Deltaの農場(アウトブレイクの開始日 2005年6月28日):ウマにおいて疑い例1例, 症例1例 -New Mexico州Socorro郡San Antonioの農場(アウトブレイク の開始日2005年6月29日):ウシにおいて疑い例9例, 症例1例 -New Mexico州Socorro郡San Antonioの農場(アウトブレイク の開始日2005年6月29日):ウマにおいて疑い例6例, 症例1例 -New Mexico州Santa Fe郡Santa Feの農場(アウトブレイク の開始日2005年6月21日):ウマにおいて疑い例2例, 症例1例 -New Mexico州Sandoval郡Palacitasの農場(アウトブレイク の開始日2005年6月25日):ウマにおいて疑い例2例, 症例1例 -Utah州San Juan郡Mexican Hatの農場(アウトブレイク の開始日2005年6月24日):ウシにおいて疑い例15例, 症例1例 -Utah州Uintah郡Fort Duchesneの農場(アウトブレイク の開始日2005年6月24日):ウマにおいて疑い例2例, 症例1例 *2005年7月5日に2005年のコロラド州における初めての水疱 性口内炎が検査で確定した アウトブレイク源/感染源-不明もしくは結論に到達していな い(媒介動物?)	
2005/9/22	50105	エルシニア感染	ICUとCCU2005;9(2):45-9	輸血によりエルシニア感染し死亡した症例。厚生労働省へは報告済み。	